



プロフィール
井上英之
(いのうえ ひでゆき)
東京出身。米国の大学院を卒業後、ワシントンDC政府、アンダーセンコンサルティング勤務を経て帰国、2003年にSVP東京設立。ETIC、ソーシャルイノベーションセンター(フェロー)、ビッグイシュー基金(理事)等、国内外問わず、数多くの社会起業家の支援及び仕組みづくりに携わる。「新しい公共円卓会議」委員、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特別招聘准教授。

森 羅 万

「森にかかわる
達人たち」

共感の連鎖で
社会を変える

今回のゲスト

既存の常識に捉われず、斬新なアイデアと行動力で社会変革を起こしていく「社会起業家」。自らがその道の第一人者であり、多くの社会起業家育成に情熱的に取り組む井上英之さんにお話をお伺いしました。

Q1. ソーシャルベンチャー・パートナーズ東京(SVP東京)とは?

SVP東京は、社会的な課題の解決に取り組もうとする社会起業家に対して、資金支援や経営支援を行う団体で、2003年に設立しました。SVP東京は、審査によって選ばれた投資先(=社会起業家)に対して、会員である「パートナー」と呼ばれる人たちがチームを組み、お金と時間と自分のスキルを持って支援に参画、社会起業家と一緒に地域や社会の問題解決に取り組む新しい形の社会的責任投資です。

Q2. SVP東京の特徴は?

SVP東京の一番の特徴は、財団等と違い、社会起業家の活動に共感した個人が自分のお金(10万円)を出資している(一案件につき最高100万円/年)こと、そして、お金だけでなく出資者自らが時間と能力を提供し、投資先と一緒に汗を流して社会変革に取り組むことで、パートナー自身も社会起業家と共に成長していくところにあります。

社会変革に必要なのは個人の革新的なアイデアと情熱で、そこに共感して人が集まります。ただ、立ち上げ期の組織は経営基盤が脆弱のため、金銭的支援はもちろん、IT・会計等の経営支援、利害関係者との関係作り、前線で働く職員の精神的サポートなど様々な支援が必要になります。このように社会起業家の支援を通じて、支援者であるパートナー自身が、「自分でも社会変革ができる」という実感と自信を得て、彼らの内面やキャリアに変化が生まれていきます。私はSVP東京を「より良い社会づくりのために、誇りを持って仕事をするのが当たり前」というパートナーの職業観の変化も狙ったいわば社会実験の場だと捉えています。現在パートナーは100人ほどで、20-30代のビジネスマンが中心ですが、参画希望者は後を絶ちません。

Q3. 成果と課題は何ですか?

SVP東京はこれまで10人以上の社会起業家に対して、成長戦略策定、広報支援、財務体質改善等様々な分野で成果を上げてきました。また、パートナー自身も、SVP東京での活動実績を買われて自分の所属会社のCSR部門の担当に抜擢されたり、あるいは社会起業家の活動に触発されて、自らが独立してNPOを立ち上げたりと、社会変革の芽が広がっています。その一方で課題もあります。SVP東京は社会起業家の支援を行う中間支援組織ですが、より大きな社会的インパクトを出すには、SVP東京自体の経営基盤の強化が必要不可欠です。現在1名の常勤スタッフがいますが、事業を回していくには十分ではありません。今後は特定の社会起業家だけではなく、企業や大学との幅広い連携や、複数の事業収入を確保しながら効果的に事業を回していく必要があると捉えています。



私

にも出来る事

社会起業家や 支援団体を知る



「森にかかわる達人」
井上英之さんの
お話は、まだまだ
続きます！

●井上英之さんからのオススメ情報

『世界を変える人たち 社会起業家たちの
勇気とアイデアの力』

デービッド・ボーンスタイン(著) 井上英之(監修)
有賀裕子(翻訳) ダイアモンド社

手前味噌ですが、社会起業家をめぐる世界の動きが網羅されており、実際に社会変革を起こしている社会起業家たちも多数登場する社会起業家に関する入門書としてオススメの一冊です。

『世界征服は可能か』

岡田斗司男(著) ちくまプリマー新書

一見ふざけたタイトルですが、世界征服を企む悪者はつまり、世の中の当然とされている価値観にNOを突きつける人々たちです。「世界征服」というSF的な事象を通じて変革の本質が見える興味深い一冊です。



Q4. 森づくり・林業分野でのソーシャルベンチャーの可能性は？

林業は極端に事業スパンが長いので、中長期的な視点を持ちながら目の前の課題に取り組まないといけません。そして、林業は社会性と事業性が密接につながっているため、その両立が産業としての自立をより難しくしていると思います。

バングラディッシュは、洪水などの度重なる天災が人々を強くし、平坦な土地は逆にインターネットの爆発的な普及につながりました。不利な環境は裏を返せばビジネスチャンスでもあります。そうした意味でも、現在厳しい環境下にある日本の林業は、大きな革新の可能性を秘めていると思います。

もり沢山

体験者は太田 裕さんです。
労働金庫連合会 業務部

森の体験レポート

富士山のふもとでどのような体験ができるのだろうと期待しながら参加しました。美しい自然とすばらしい景観に恵まれた里山で様々な体験を行い、心身ともにリフレッシュすることができました。

富士山地区柚野エリアで行われた、ろうきん森の学校に今回初めて参加しました。御茶ノ水からバスに揺られて目的地に到着しました。ふもとから見る富士山はまさに絶景で、これだけでも来た甲斐があると思わせるものでした。まずは昼食ということで、参加者全員でバーベキューをしました。そこで食べた野菜は新鮮で歯ごたえがありとても美味しかったです。次に本日のメインイベントであるロゲイニングがスタートしました。5人1組でチームを組み、柚野エリアを散策して自然に関するクイズに答えたり、決められた風景を写真に撮ったりして、点数を競い合いながら自然と触れ合うことができました。

自然について考えさせられたり、チーム内のコミュニケーションが必要であったりと、非常によく練られた企画だと思いました。スタッフの方々もとても親切でまた行きたいと思う素敵なお店でした。ありがとうございました。



富士山地区

柚野エリア

澄んだ空気の中、そびえる 神秘的なムーンライト富士!



④貫湖のムーンライト富士

冬の富士山は空気が澄んで絶景。ダイヤモンド富士ならぬムーンライト富士も隠れた名勝。



道祖神

草木が静かな冬は、道端の道祖神が目立ちます。道祖神マップを手にのんびり陽だまりの中の柚野エリアを散策してはどうでしょうか。

富士錦(日本酒)の仕込み風景

春の蔵開きに向けて、杜氏さんと蔵人さんが仕込み真っ最中。

ろうきん森の学校 第5回田貫湖秋まつり開催!



間伐材を利用した「巨大丸太ボーリング」は子ども中心に大人気、また、シカ問題に対する取組みでは、シカ肉のモニター試食会やパネル展示などを行いました。「田貫湖秋まつり」は、毎年参加するリピーターもだんだんと増え、着実に地域に認知されてきていると感じました。



「ロゲイニング」という手法を用いて研修を行いました。ロゲイニングとは、チームで地図を持ちながら予め設定されたポイントを時間内にいかに多く回るかを競う競技で、現在全国に広がりつつあります。当初やや戸惑いながら参加していた職員も、チームで森の作業や、地元の人との交流を通じてお互いに打ち解け、帰って来たときにはとてもいい顔をしていました。森に関する理解も深まったようです。

労金連職員向け研修、ロゲイニングで里山の現状触れる

1年1回の労金連合会の職員向け研修が今年も柚野エリアで行われました。柚野エリアでは大規模な施設整備はほぼ終わり、周辺にエリアを拡大し、地域の里山再生に本格的に取り組み始めています。今回は「里山の現状を楽しみながら知る」ことをテーマに、「ロゲイ



活動予定



「里山つなぎ隊～竹林整備～」

日時:2010年1月15～16日(土～日)

場所:ろうきん森の学校富士山地区(柚野エリアとその周辺)

対象者:どなたでも(中学生以下は親子同伴)

参加費:無料(親子のんびりコース 別途有料)



真冬の1月も里山つなぎ隊は竹林整備をします。寒さに負けず汗を流しましょう! 小さなお子様(3歳以上)のために親子のんびりコースもあります、ぜひお問い合わせ下さい。

福島地区

湯ノ岳エリア

大人も子供も楽しいほるる 昭和の炭鉱と太古を体感!

石炭と化石のミュージアムいわき市石炭・化石館が「ほるる」の愛称のもと今年4月にリニューアルオープンしました。化石の太古時代から、昭和の炭鉱時代。そしてフラガールの街へと、多彩な楽しみ方が体感できるようになりました。いわき市の約8,500万年前の地層から1968年に発見されたクビナガリュウの化石をはじめ多くの化石が展示されています。学習・標本展示室では、いわき市の化石や地層についてわかりやすく学べます。土曜、日曜には、アンモナイト標本作成作りやコハクのアクセサリー工作などのワークショップも開催されます。石炭・化石館の場所は湯ノ岳山荘から車で10分、JR湯本駅からは5分のところにあります。天候にかかわらず大人も子供も楽しむことができます。と思います。「ほるる」のパンフレットを別便で送付します。



いわきの森に親しむ会



稲刈り風景

冬水田んぼの稲刈りを好間地区においては10月2日に9名が参加し、岩出地区においては10月10日に26名が参加の下行いました。夏の異常天候のためか収量は例年より若干減少しましたが、まずまずの成績でした。



稲刈り風景



ソバ刈り

戸渡地区のソバ刈りについては10月13日に10名が参加し行いました。今年は気候のためかソバの茎の成長が著しくなり収量の方は例年よりかなり減少しました。これらの収穫物は11月27日、12月18日の森の学校の野外料理の材料として活用します。



ソバ刈り

活動予定



「自然観察会と
ネイチャークラフト」
日時:2010年1月15日(土)
9:00~12:00
場所:湯ノ岳山荘
対象者:誰でも
参加費:500円(一人)



(1)ネイチャークラフト
森の手入れ作業ででてきた材料を使って色々な物を作ります。
(2)花炭作り
松ボックリ、ドングリ等森の中から拾ってきたものを炭化させた鑑賞炭(花炭)を作ります。

広島地区

真っ白な冬景色と真っ赤な木の実の美コントラスト!

木々の葉も落ちてすっかり冬景色のなか、存在を誇示するかのように真っ赤な実が林床のあちこちに見られます。この赤い実が鳥などに食べられて無くなるころには、春が訪れます。



フコイチゴ(バラ科キイチゴ属)
つる性の常緑低木で赤く熟した実は食べられる。



ツルリンドウ
(リンドウ科ツルリンドウ属)
つる性の多年草。晩夏に、淡紫色の花をつけ、晩修秋に紅紫色の液果をつける。



ヤブコウジ
(ヤブコウジ科ヤブコウジ属)
正月のしめかざりや薬用に利用される常緑の低木。



わくわく探検隊



小学校4年生～中学生24名を対象に毎月実施している日帰りキャンプ「わくわく探検隊」では、植え付けた作物の収穫が始まりました。9月にはカボチャ、10月にはサツマイモを収穫し、11月には待望の落花生を収穫しました。森の学校は、野生動物たちの宝庫でもあり、子ども達が丹精こめて作った作物も、イノシシの被

害に遭いました。また、森の学校にあるクリの木にはツキノワグマが出没したクマ棚の跡や親子グマの足跡が見つかったりしています。キャンプに訪れた子どもたちにとって、野生動物の存在について深く考えるきっかけとなる素晴らしい機会となっています。

森の子育て広場



幼児向けの親子行事「森の子育てひろば」は、11月6日に最終回となる3回目の行事をしました。当日は秋晴れで暖かく、3才から6才までの幼児とお母さん、お父さんが参加して、新築のログハウスを拠点に森遊びを楽しみました。池を一周する森のおさんぽでは、赤や黄に色づく木の

葉や木の実などに秋を感じながら、動物の足跡やクマの木登り跡に驚きつつ、親子でのんびりと歩きました。拾ってきた葉っぱや木の実を使って、親子でかんむりや、小さなカゴ飾りを作りました。おやつには、地元の新米のおにぎりをみんなでぎって食べました。森遊びにちなんだわらべうた遊びもみんなで楽しみました。森の心地よさに包まれて子どもとゆっくり向き合えた、素敵な1日でした。



落花生の実でかんむりを作りました。

活動予定



「大人の自然学校 ～燻製をつくろう!～」

日時:2010年1月29日(土)10:00～16:00
場所:広島県山県郡北広島町 今吉田「ろうぎん森の学校」
対象者:大人、家族 (中学生以下は保護者同伴)
参加費:一人2,000円

冬にピッタリの大人の遊び「燻製づくり」をみんなで楽しみます。森の学校で製作した特性の燻製釜を用いて、何でも燻製にしてみましょう!

祖
ノ
ブ
コ
の
う
で

さん
コ

まし
うな
こい
こ広
ら参
也元
、帰
まし

なぎ
す。寒
まし
3歳
んび
せび

ろうきん森の学校 活動予定

※上記以外にも、毎週木曜日は平日作業隊による里山整備等の活動を行っています。平日作業隊の参加は自由で参加費もありませんが、初めての方はお問い合わせ下さい。

富士山地区

- 袖野エリア
- 田貫湖エリア
- 御殿場エリア

福島地区

- 湯ノ岳エリア
- 岩出・好間・藤原エリア

広島地区

12月

日程 12月4～5日(土～日)
内容 「里山つなぎ隊～寺小屋体験&竹林整備～」
対象 誰でも(中学生以下は親子同伴)
費用 無料

日程 12月18日(土) 9:00～12:00
内容 「自然観察会」～ソバ打ち体験・野外科理体験～
対象 どなたでも参加できます **費用** 500円
 定例作業(誰でも参加できます。当日9時、現地集合)
 ■第1、第3土曜日・毎週水曜日…森林整備
 ■第2、第4土曜日・毎週月曜日…農作業
 ■第1、第3日曜日…調査
 ■第2、第4土曜日…自然体験プログラム勉強会

12月23日(木・祝) わくわく探検隊⑦(非公開)

平日作業隊については、これまで同様、毎週木曜日開催で参加費無料です。

1月

日程 1月15～16日(土～日) **内容** 「里山つなぎ隊～竹林整備～」
対象 誰でも(中学生以下は親子同伴)
費用 無料

日程 1月23日(日) **内容** 「おいしい里山物語」
対象 満3歳以上～大人(満3歳未満同伴可能。小学3年生以上はお子様のみで参加可)
費用 大人3,500円 子ども2,500円(3歳～小6)

日程 1月15日(土) 9:00～12:00
内容 「自然観察会」～木工クラフト・花炭作り～
対象 どなたでも参加できます **費用** 500円
 定例作業(誰でも参加できます。当日9時、現地集合)
 ■第1、第3土曜日・毎週水曜日…森林整備
 ■第2、第4土曜日・毎週月曜日…農作業
 ■第1、第3日曜日…調査
 ■第2、第4土曜日…自然体験プログラム勉強会

日程 1月10日(月・祝) **内容** とんど祭り
対象 誰でも参加できます **費用** 500円

日程 1月29日(土) **内容** 大人の自然学校～燻製づくり～
対象 大人、家族(中学生以下は保護者同伴)
費用 2,000円

平日作業隊については、これまで同様、毎週木曜日開催で参加費無料です。

2月

日程 2月5～6日(土～日)
内容 「里山つなぎ隊～竹林整備&活用～」
対象 誰でも(中学生以下は親子同伴)
費用 無料

※日程に変更が生じることがございますのでホームページにてご確認ください。

日程 2月19日(土) 9:00～12:00
内容 「自然観察会」～森の手入れ作業・野外科理体験～
対象 どなたでも参加できます **費用** 500円
 定例作業(誰でも参加できます。当日9時、現地集合)
 ■第1、第3土曜日・毎週水曜日…森林整備
 ■第2、第4土曜日・毎週月曜日…農作業
 ■第1、第3日曜日…調査
 ■第2、第4土曜日…自然体験プログラム勉強会

日程 毎週木曜日
内容 平日作業隊
対象 大人
費用 無料

Information

NPO法人ホールアース研究所
 〒419-0305 静岡県富士宮市下袖野165
 TEL:0544-66-0790 FAX:0544-67-0567
 E-mail:forest@wens.gr.jp
 HP: http://wens.gr.jp

Access

電車: JR身延線「西富士宮駅」よりタクシー15分
 車: 東名高速道路富士I.C.より西富士有料道路経由40分



Information

NPO法人いわきの森に親しむ会
 〒970-8326 いわき市常磐藤原町湯の岳2湯ノ岳山荘内
 TEL:0246-44-3273 FAX:0246-44-3273
 E-mail:yunodake@gray.plala.or.jp
 HP: http://www.l6.plala.or.jp/goan/

Access

電車: JR常磐線「いわき湯本駅」よりタクシー15分
 車: 常磐自動車道いわき湯本I.C.より10分



Information

NPO法人ひろしま自然学校
 〒733-0004 広島市西区打越町11-8-207
 TEL:082-237-1163 FAX:082-237-8863
 E-mail:nkk2002@mac.com
 HP: http://www.hs-gakkou.jp/Access

Access

電車: JR山陽新幹線「広島駅」よりバス60分
 車: 広島自動車道広島北I.C.より20分



樹になる話



ナラ枯れ被害拡大中

冬眠中のクマのエサでもあるドングリ。実はドングリをつける樹＝ナラ類が大量に枯れる被害が日本海側を中心に広がっています。原因となるカシノナガキクイムシが大量発生する背景に、切らずに放置されたナラ類が大木になり虫の繁殖に適しているとも言われ、ここにも里山荒廃の影響があるのかもしれません。

ろうきん森の学校は...

日本の里山再生をテーマに、労働金庫連合会の50周年記念社会貢献活動として、NPO法人ホールアース研究所が主管で行う、森林環境教育事業です。2005年度より10年間にわたり富士山、福島、広島の全国3地区で同時展開しています。